



Vol. 600 令和6 2024年10月

NEWS



NPO 法人 横浜発明振興会

祝

ハマ発明ニュース600号発行記念号

Since 1973.8

今月の行事

### 日曜発明サロン

とき 令和6年10月13日(日)  
午後1時20分～4時20分  
ところ なか区民活動センター  
横浜市中区日本大通35中区役所別館  
(ハイブリッド開催、会員の方は、  
オンラインでも参加できます。)

第一部 作品発表とディスカッション

第二部 発明研究会

- ①こんなものを見つけました！
- ②講義「意匠とは？」

講師：特別顧問：かもめ特許事務所  
弁理士 小林俊雄先生

8月日曜発明サロンで特許と実用新案のどちらを選ぶかのテーマの際、「縫製品アイデア」について「意匠」を勧める声がありました。はて？意匠登録はどういった場合に有効なのでしょう。部分意匠とは？基礎から教えていただきます。

【連絡】ハローよこはま 2024 出店内容や進行の詳細をお伝えします。

### 11月の日曜発明サロン 予告

#### 中区民祭り「ハローよこはま 2024」出店

とき 11月10日(日) 10:00~16:00  
ところ 象の鼻パーク

「日曜発明サロン」の特別編として今年も出店します！

街の「不便。あったら・」を直接聞いてアイデアのヒントを得ましょう！

◇7:30 出店準備者集合 セルテ ◇8:00～会場搬入・設営 ◇16:10～16:30 撤収



### 会報 600号を記念して

NPO法人横浜発明振興会会長 寺嶋之朗

NPO 法人横浜発明振興会は、1961年に「横浜発明懇話会」として設立され、2021年に「NPO法人横浜発明振興会」として創立60周年を迎えることができました。



当初は横浜市の産業振興を目的として横浜市から様々な援助を受けながらの活動を続けて参りましたが、1998年以降は横浜市からの援助は無くなり、会員の会費とボランティア活動により会を運営しております。同時に会の目的も産業振興を目指すものから市中の発明家がアイデアを出し合い作品を発表し、お互いに発明のレベルを切磋琢磨する場となっております。

これらの活動の記録や発明に関連する参考記事をまとめた会報が1963年に「ニュース」として発行され、幾多の名称変更を経て現在は「ハマ発明ニュース」として皆様にお配りしているものとなっております。(詳しくは文中「発明ニュース」アーカイブを参照下さい)

会の活動の現在の名称「日曜発明サロン」は10月で666回を数え、「ハマ発明ニュース」も10月で600号となりました。「継続は力なり」と申しますが、長年に亘り会報の編集に当たられた先人の皆様から現在の皆様までに深い感謝の念を申し上げます。

会報も進化しており、カラー化からデジタル化に移行しホームページから昔の記事を探すことも難なくできるようになってきました。会の活動と会報の充実は一心同体です。会の活動が今後も益々活発となり、会報が益々充実した楽しいものになり、この先700号、800号、1,000号と続いていく事を祈念申し上げます。

## ○第二部 発明研究会

### 1. こんなものを見つけました！

(1) 曾木佐知子氏からの情報提供

#### ①ナイトスターJP 超高性能・発電式LEDライト



**大作商事(株)** (千代田区)

電池を使わない防災用の懐中電灯。たて向けに30秒振るだけで20分間点灯します。衝撃にも強く、公共機関や防衛省でも使われています。

(オンライン閲覧の方は次をクリック)

[https://www.daisaku-shoji.co.jp/p-nightstar\\_jp.html](https://www.daisaku-shoji.co.jp/p-nightstar_jp.html)

#### ②ソリッドマーカー (株)サクラクレパス(大阪市)



ペンシル形状でクレヨンのような発色を持ち合わせ、ゴム、塩ビ、プラ、木、鉄、ガラス等様々な素材に書け、また、水中など濡れていても、150℃の過熱面でも書けます。こすっても消えないので、工事現場や車両の整備工場(タイヤなど)で使われています。「工業建築用品」として販売されており、440円/本と値段は高めですが、家庭でも1本あれば、園芸時の鉢など名札書で便利だと思います。

<https://www.craypas.co.jp/products/signpen-marker/009/0018/>

(2) 若林祥隆氏からの情報提供

#### ①SILICOM (シリコム) SS-01 / SD-01 による3Dプリントサービス



**ホッティーポリマー(株)** (台東区)

価格1500万円の産業用3Dプリンターにより、これまで出来なかったシリコンゴム100%造形品の出力サービスを行う会社です。積層式3Dプリンター特有の積層痕が改善され、医療分野でも使用されるレベルのモノの試作を依頼できます。

<https://www.hotty.co.jp/product/silicom/>

#### ② mitos「ウルトラファインバブル」シャワーヘッド SANEI(株) (大阪市)

「ウルトラファインバブル」は、泡が毛穴まで入り、汚れを落とし肌の改善にもなるとの効能で、(株)サイエンス「ミラブル」がヒット商品になりましたが、価格5万円以上の高級品です。

さて、そもそも「ウルトラファインバブル」とは1μm(マイクロメートル1000分の1mm)以下の泡を出す装置と定義((一社)ファインバブル産業会)されており、元々は25年程前に牡蠣の養殖場での赤潮対策として築かれた特許技術です。特許切れになり、各社多様な商品を販売するようになったものです。DIYショウで見つけたSANEI(株)は水栓金具メーカー。シャワーヘッドのみを9月から発売。15,000円程度。お得情報。

<https://sfb.sanei.ltd/mitos/>



#### ③スパイラルメジャー

**新潟精機(株)・大成建設(株)共同開発**

建築現場の測量や実測に為に開発された。丸まったメジャーに磁石を取付けてあり、鋼材などでの測定ではメジャーを伸ばして磁石で固定すれば手放しでも寸法測定ができます。



[https://www.niigataseiki.co.jp/product/spiral\\_measure/](https://www.niigataseiki.co.jp/product/spiral_measure/) (参考モノ知ウ@1,538円)

#### ④ELPA 手で切れる結束バンド

**朝日電器(株)** (東大阪市)

時短になる手でひねると切れるタイプは、幅4.6mmタイプ。10・15・20・30cm。半透明白と黒の2色。計8タイプ

<https://www.elpadirect.jp/products/c/ct2021212/>



## 2. 皆で考える「こんな不便の解決策」

### ○中丸和行氏からの課題提示

「カメラのカビ対策で使用するシリカゲルは、吸湿すると効果がなくなる。良い再生方法はないか」との問いに、参加者から「電子レンジで高温乾燥させれば戻る」と解決策が示されたが、「試してみたが、熱くなり過ぎる。休ませながら何度も試したが上手くいかなかった」と。他に「密閉制度の高い容器を使用して効果を長引かせる方法」や「洋服ダンス用の箱型除湿剤の方が、袋状の物より除湿量が多い」などが示されましたが、家庭での再生は難しいテーマのようです。

○齋木隆士氏からの意見：不便な物でも魅力を感じれば売れる時代。そういった目線で掘り下げるのもビジネスチャンスになる視点と思う。

### 3. 8月の第2部テーマ「実用新案・特許比較」に関連した補足情報・意見

鋸屋卓明氏より

2つの比較に関連して、2月のTVK「ハマナビ」放送直前のエピソードが紹介されました。

①放送された作品の中に、発明者が妻名義になっているものがあり、市役所広報課から発明者としての出演・表示に異議照会が入り、放送できない事態にもなりかねない状況がありました。諸々の理由付けを行い、何とか放送には至りました。8月の講演で「出願料等の減免措置活用」の説明がありましたが、発明品を積極的にマスコミ等に発信していく予定がある方は、費用だけではなく将来を考えた総合的判断が必要になることを補足します。

②放送された作品のいくつかは、年金未納により特許消滅になっていました。その為、広報課から、特許番号の削除要請もありました。「市民が特許を取得できる発明をしていることが重要」「特許料の仕組みと長期に維持する金額の大きさ、具体的金額」を説得し、権利の終了日を明記することで折り合いがつけました。特許番号記載時の注意点を学びました。以上、2点をお知らせしておきます。



#### 4. 「こんな不便の解決策」として製品化に挑戦する「Makuake クラウドファンディング作品」研究



鋸屋卓明氏

6月に婦人発明家協会の2人からMakuakeの使い方、体験談を講演していただきました。Makuakeには、「日常の不便」を解決するアイデア作品も多くあり、「不便」への気づきを教えてください。

また、個人でMakuakeに挑戦するのに適したモノやテーマ、売れている作品の価格設定等々、気づかれた点を紹介されました。

##### ① 固定も解除も一瞬のドアストッパー

ドアストッパーもドアクローザーは、既に多くの種類が商品化されています。しかし「半開きが維持でき、ストッパー解除は押すだけで」というニーズに気づいたモノはないかもしれません。

ペダル部分に空洞を設けるタイヤ構造などの細かな工夫がされ、応援購入価格5,250円。一般的なストッパー2~3000円台にも関わらず、60日間の募集期間の内、僅か8日で500万円を超える資金を集めています。参加者から「建築基準法上、集合住宅でのドアの常時開放は禁止」との説明があり、半開き使用には問題があるとのことですが、開放・解除が簡単に行えるモノへの高いニーズが証明されたクラウドファンディング成功事例です。



[https://www.makuake.com/project/marna\\_doorstopper/?lid=qw8xzae5zmhk&utm\\_campaign=20240831n-ucaprn-arqfet13ban&utm\\_source=braze\\_ml&utm\\_medium=email&utm\\_campaign=20240831n-ucaprn-arqfet13ban&utm\\_source=braze\\_ml&utm\\_medium=email](https://www.makuake.com/project/marna_doorstopper/?lid=qw8xzae5zmhk&utm_campaign=20240831n-ucaprn-arqfet13ban&utm_source=braze_ml&utm_medium=email&utm_campaign=20240831n-ucaprn-arqfet13ban&utm_source=braze_ml&utm_medium=email)

##### ② メディカルサーモアイウォーマー

花王「めぐりズム」など目が疲れた際に、目を温める商品は多くありますが、目を閉じている時間も暇もない忙しい状況では使えません。本品はアイマスク表面をメッシュにし、保温効果を得ながら、ピンホール効果で外が見え、パソコン業務が続けられる商品。改良を加えながら、Makuake出品3回目で、応援購入総額200万円に迫ります。

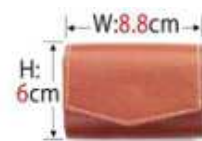


保温効果の高い素材や、静電気防止素材を使用し、特許や実用新案が申請中との記載もありますが、縫製レベルは写真のとおり。応援購入設定価格7,478円。Makuake出品費用20%としても、製造原価を考えれば、大きな利益があるのでしょうか。「縫製品」アイデアは、個人発明家にとって利益を出しやすいテーマかと思われます。

[https://www.makuake.com/project/g-touch02/?lid=ls5lqm574xw9&utm\\_campaign=20240905n-ufespn-arqfet13ban&utm\\_source=braze\\_ml&utm\\_medium=email](https://www.makuake.com/project/g-touch02/?lid=ls5lqm574xw9&utm_campaign=20240905n-ufespn-arqfet13ban&utm_source=braze_ml&utm_medium=email)

##### ③ SpilimC：コンパクト大容量の財布

財布は、Makuakeにも様々な出品があります。6月講演者：長谷川氏「ZUG」もその一例でしたが、カードとほぼ同じ極小さな財布で16,800円の価格ながら開始から3日で300万円超え！右利き用と左利き用の2種類があり



ますが、Makuakeの特性（3ヵ月間の募集→送金→募集終了から発送6ヵ月以内で製造発注が数量確定後に出来る）を活かしたものの。革細工を趣味とする方も多く、財布も個人が利益を得るに適したテーマのようです。

[https://www.makuake.com/project/spilim4/?lid=t3nc2w7czjvl&utm\\_campaign=20240905n-ufespn-arqfet13ban&utm\\_source=braze\\_ml&utm\\_medium=email](https://www.makuake.com/project/spilim4/?lid=t3nc2w7czjvl&utm_campaign=20240905n-ufespn-arqfet13ban&utm_source=braze_ml&utm_medium=email)

##### ④ Makuake出品は何でもあり？買う人がいる！

Makuakeに会員登録すると1日5~6本のメールが届き、こんなモノ買う人いる？と思うものもあります。でも、全国には購入者がいます。

（例1）**ワインバッグ**：ワインだけを別に持つ必要があるの？首から下げて温度は？価格9,800円（スタート6,860円）でも購入者います。



[https://www.makuake.com/project/cococica/?lid=c67nywpj5a0&utm\\_campaign=20240906n-ucsnnn-arqfet13ban&utm\\_source=braze\\_ml&utm\\_medium=email](https://www.makuake.com/project/cococica/?lid=c67nywpj5a0&utm_campaign=20240906n-ucsnnn-arqfet13ban&utm_source=braze_ml&utm_medium=email)

##### （例2）頭のコリをほぐす：

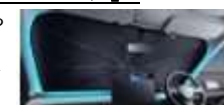
頭皮マッサージのニーズはありますが、突起がステンレス製とは言え3,366円。それでも応援購入60万円以上。



[https://www.makuake.com/project/scalp\\_care/?lid=mr9gap9j4ei&utm\\_campaign=20240905n-ucaprn-arqfet13ban&utm\\_source=braze\\_ml&utm\\_medium=email&utm\\_campaign=20240905n-ucaprn-arqfet13ban&utm\\_source=braze\\_ml&utm\\_medium=email](https://www.makuake.com/project/scalp_care/?lid=mr9gap9j4ei&utm_campaign=20240905n-ucaprn-arqfet13ban&utm_source=braze_ml&utm_medium=email&utm_campaign=20240905n-ucaprn-arqfet13ban&utm_source=braze_ml&utm_medium=email)

##### ⑤ Makuake購入体験「傘型サンシェード」

使っているモノが、光のモレや畳んだ際に大きく、不満がありました。6月に2,680円で応援購入してみました。2ヵ月後に届いたモノは、遮光性極めて良好◎、車内温度の熱改善◎！優れモノ！但し、サイズ調整用の樹脂が固く鋭角になっていた為に、ダッシュボードに傷が付きまして。素材・構造は良く出来ていますが、製造の完成度には課題があるモノでした。なお、Makuakeには、「リターン完了後3ヵ月間は安く販売できない」というルールがあるのですが、夏が過ぎる直前！製造メーカーの裏の繋がりがあろうのか、今、類似品が1,500円程度でネット販売されています。



##### ⑥ 事例研究のまとめ Makuake会員登録の勧め。

Makuake商品を購入者側の視点ではなく、出品者側の視点で見てください。多様なニーズと商品、強気の価格設定、購入者の多さに驚き、様々なチャンスが見えてくるように思います。

# 祝！ハマ発明ニュース600号発行

## 先人へ敬意をこめて！「発明ニュース」アーカイブ

ハマ発明ニュースは、本号をもって600号！

毎月発行していますので、単純計算では50年！半世紀発行してきたこととなります。

でも、会の発足当初からキチンとした「会報（月報）」を出そうとしてきたものではありません。また、毎月発行をめざしたものの、月が飛ぶこともあったようです。

なお、当会の事務所は何回も移転しており、残念ながら「発明ニュース」も、当会のロッカーにはバックナンバーの一部しか保管できていません。今、正式な「第1号」の現物を手にすることができませんが、幸いにも、10年毎に発行された「〇〇年のあゆみ」で現存する最も古い「20年のあゆみ」の中に、第1号の一部が掲載され、刊行の経緯も記載されていました。

### 【1】発行開始：当会の歴史と共に振り返ります

○会の発足：1961(S36)年1月13日 「横浜発明懇話会」として発足。（事務所：中区 横浜工業館）

○会の最初のロゴマーク（右）が決定：1963(S38)年7月

➡これを「ニュース」として会員に送るなど、不定期な連絡としてスタートしました。

○不定期「ニュース」発行中止 & 会の情報は間借りで流すことに：1965(S40)年7月

➡発足時から、横浜市の中小企業育成事業の一環として、市から資金援助を受け、業務委託(\*)を受けていた関係で、横浜市中心企業指導センターが「センターニュース」を発行することになり、その一部を割り当てられることになったもの。(\*)市役所の職員が事務局長を担い、現在、発明協会が行う「地方発明表彰」「神奈川県青少年創意くふう展覧会」の主催や共催をしていたこともありました。

○日曜発明教室（現；日曜発明サロン）第1回開催：1968(S43)年9月8日

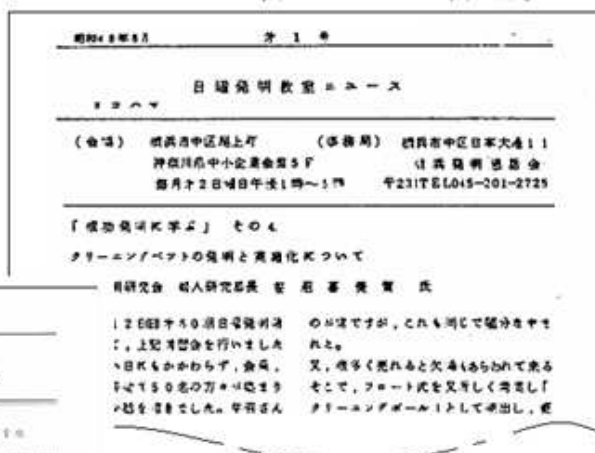
○現「ハマ発明ニュース」第1号発行：1973(S48)年8月：名称「ヨコハマ 日曜発明教室ニュース」

➡発足当初は、主な集まりが「工場見学会」や「中小企業経営者の情報交換会」でしたが、日曜発明教室の開始により、個人の発明発表が主要な事業に変わっていったことから、「中小企業指導センターニュース」を個人に送付し連絡することがマッチしなくなってきたものと思われます。



○毎月8ページのニュースを発行することが大変で、隔月に変更した時期もあった。（30年のあゆみ）

ヨコハマ 日曜発明教室ニュース 第1号  
1973. 8



○会報の名称変更 ヨコハマ 発明懇話会ニュース  
第13号（1974. 9）より



第100号 1982(S57). 12

題字：当時の顧問 元横浜国立大学教授 中本守 氏  
事務所：中区 横浜朝日会館 1976.2～

第200号 1991(H3). 4

3月「30年のあゆみ」発行を機に会報の名称変更  
事務所：神奈川区 テクノウェイブ 1990.9～



1990.3  
横浜市  
からの  
受託業務：  
異業種交流  
事業終了

日曜発明  
教室の参  
加者が増  
加した。  
市の計らい  
で、会場・  
事務所を  
移転する。



第300号 1999(H10). 11

事務所：鶴見区 鶴見会館 1998.3～

第400号 2008(H20). 2

事務所：鶴見区 鶴見会館



1998.4  
事務局長の  
工業連合会  
からの嘱託  
派遣が終了。  
完全な自主  
運営へ。



©1998年から人を含む市からの助成がなくなりましたが、会員数の大きさが会を支えました。

## 2011(H23)年1月

1月19日に「創立50周年記念式典・祝賀会」を開催し、これを機に、「日曜発明教室」の名称を「ハマ発明教室」に変更しました。

### **【3】500号～**



## 第500号 2016(H23) .6

事務所：鶴見区  
鶴見会館

## 2017(H29)年5月

会長に現会長：寺嶋之朗氏が第9代会長に就任

## 2018(H30)年4月

任意団体から法人組織に改編

「特定非営利活動法人横浜発明振興会」発足

## 2018(H30)年11月

フクロウキャラクターを商標登録



NPO 横浜発明振興会

## 第530号 2018(H30).12



直前の11月の開催で、開催回数が、600回となった「ハマ発明教室」の開催内容を掲載。

## 第546～548号 2020(R2).4～6

新型コロナウイルス感染症予防のため、「ハマ発明教室」を3ヵ月休会した間も、休まず発行しました。

会員の個性的な発明ライフを寄稿いただき、いつもと一味違った「ハマ発明ニュース」になりました。



## 第555号 2021(R3).2

新型コロナウイルス感染症の第3波により、2020年12月の「ハマ発明教室」を再び休会しましたが、2021年1月にZOOMによる100%オンライン開催を試験的に実施しました。2月号では「参加者から集合型と同等・それ以上という評価」と誇り、同年9月までオンラインのみで開催し、コロナ禍でもアイデア創出を止めない、当会の逞しさを示しました。



## 第567号 2022(R4).1

新型コロナウイルス感染症第5波と6波の間隙を縫って、延期していた「創立60周年記念式典・祝賀会」を、12月12日に開催しました。567号では、来賓を含む内外25名が参加した様子を伝えています。



## 2021年12月12日

### 「60年のあゆみ」 を発行！

横浜市立図書館に13冊寄贈した他、県立図書館、国立国会図書館、兵庫県明石市立図書館に寄贈しました。



ハマ発明ニュース No538～568は、当会ホームページで一般公開しています。下記

<https://hamahatsu.jpn.org/w/organization/>



2022(R4)年6月

「ハマ発明教室」を「日曜発明サロン」に名称変更

第583号

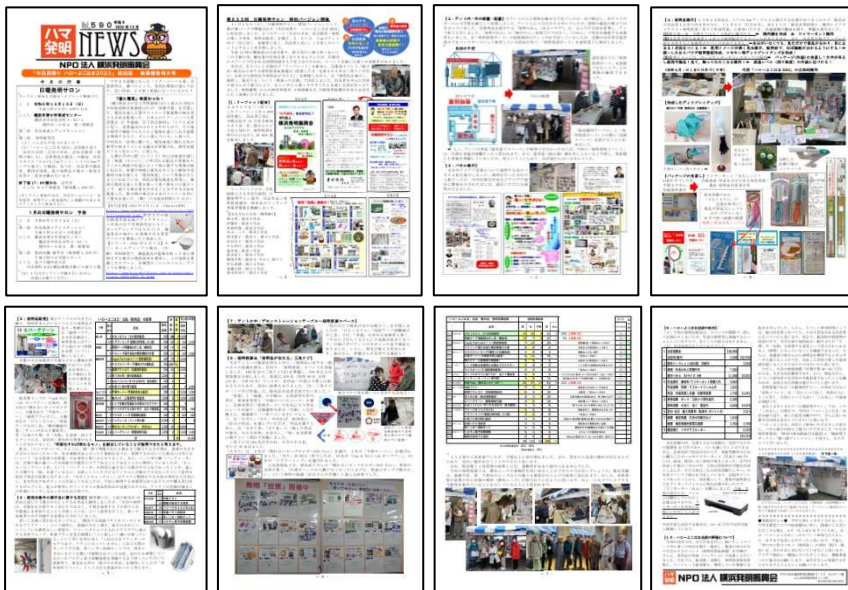
2023(R5).5

コロナ禍の鎮静化を受け、6年半ぶりに出店した「GIBUN手づくり市」を結果報告



第590号 特大号 2023(R5).12

11月12日開催「中区民祭り ハローよこはま2023」初出店！  
来場者向けイベントの結果を8ページに亘りありのままに検証。



<https://hamahatsu.jp/wp/wp-content/uploads/2023/12/9a00dbe638fb674c7d38878928e015c7.pdf>

\*\*\*\*\*

○祝！「ハマ発明ニュース」600号！

「ハマ発明ニュース」編集に携わる者の独り言

ボランティア運営の組織が発行する会報としては、600号発行は快挙かもしれません。現在、編集している者からしても作成はかなりの負担感があり、よくぞ半世紀以上続けられていたと感心せずにはおられません。現在の編集は、「日曜発明サロン」に参加できなかった会員に正確な情報をお届けすると共に、情報元のURLリンクを記載し、参加された方も聞き逃しや不明箇所の補足に加え、さらに高い精度の情報が得られるよう内容のレベルアップを図っています。URLもご利用下さい。

さて、最盛期は会員数が200を超す個・法人の時代もありましたが、コロナ禍を経て現在30名程度に減少しています。ボランティア発行がいつまで可能かは分かりません。以前、編集への参加を求められたある方が、様々な理由を述べ忌避され続けたこともありました。編集に参加し、引き継いでいく方が、今後も現れ続けることを願うばかりです。他方、デジタル化の時代に、現行の冊子形態を続けていて良いのか、いずれ消滅する時代遅れの記録形態ではないのかという懸念もあります。

\*\*\*\*\*

○ 2024 発明ポイント獲得状況 ○ (敬称略)  
現在、ポイントを得ておられる方は次の通りです。  
4500ポイント 桑井旭 3500ポイント 鋸屋卓明  
1500ポイント 加藤吉郎  
1000ポイント 小峰一男、清水悦子、五十嵐健一  
500ポイント 伊藤昇、大下光一、相澤美代子、  
中丸和行、曾木佐知子

しかし、ある時、TVで「江戸時代に、江戸の街中で売られ、配られていた『浮世絵』や『浮世絵漫画』の解説」が放送されていました。それを観た際、それらには、何と生き活きとその時代を生きる！楽しむ！人々(庶民)がいたのかと感心させられました。江戸の人々のエネルギー(民俗史)を今日知ることができるのも、意図されず残された「紙・記録」があればこそだと感じました。

アイデア・発明というキーワードで、様々な工夫や改善を披露する当会の姿は、100年後200年後の人々から見れば、「原始的生活者の悪あがき」のような位置づけかもしれません。が、今、私達が見る江戸の浮世絵と同じように、私達のエネルギーに共感し、憧れさえいただく未来人もいます。

「60年のあゆみ」は、横浜市内全区の図書館、県立図書館、国立国会図書館で閲覧でき、この「ハマ発明ニュース」も、県立川崎図書館に長年にわたり寄贈し続けています。

これからも、100年後200年後の未来人が、当会のあくなきエネルギーに驚き、笑い、共感する「ハマ発明ニュース」を発行していきたいと思ひます。皆様のご協力をお願いいたします。

○理事会だより：中区役所から「11月ハローよこはま」が選挙日と重なれば、延期か中止との連絡があり、理事会でも対応を検討していましたが、予定どおりに開催出来そうで安堵しています。今年もお天気は心配ですが、意外にも自分では気づかない「困った。不便。何とかして。」は、世の中いっぱいあるようです。気軽に声掛けができるイベントで、街の声を聞いてみましょう！